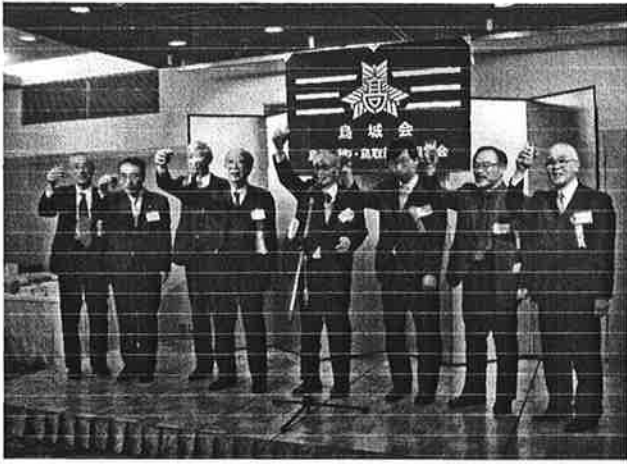




◇発行所
鳥城会事務局
TEL 03 (3668) 2111
◇編集・印刷所
はんこ広場日本橋店
TEL 03 (5651) 2088

総会報告 西高13期の篠田氏が会長に 八十人超える参加者が懇親深める

平成20年度鳥城会総会は、11月8日(土)に東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷(私学会館)において開催されました。西高からは青木節也教頭と美田康彦教諭にお越しいただき、来賓の川口正男所長(鳥取県東京事務所)、八村義郎会長(鳥取東高東京同窓会)をお迎えして、総勢八十名を越える会員の参加を得て盛大に行われました。総会では、中野純会長から、篠田伸夫新会長(13期)へバトンが渡されました。



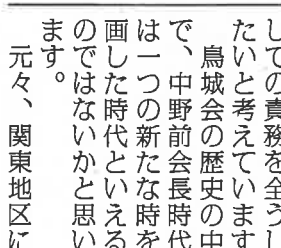
壇上で乾杯

総会では中野会長のご挨拶に続き、林田達郎事務局長兼副会長から一年間の活動・会計報告があり承認されました。その後の役員改選で篠田氏(西高13期)が会長に選出され、新会長からの挨拶があった。総会を終了いたしました。

この後、4グループに分かれた写真撮影(3面に写真)を経て、最年長の大村文夫氏(一中44期)の乾杯のご発声で懇親会が始まりました。最初に青木教頭からご祝辞と夏の甲子園出場など西高の近況を紹介いただき、続いて来賓の川口所長、八村氏からのご祝辞をいただいた後、にぎやかに交歓しました。

新企画の「ライブ中継」アトラクションは当初の「デジカメ写真と携帯テレビ電話中継」による西高近況報告との計画が予定されていたが、鳥取側との打ち合わせの結果、同じ日に東京と平行した28期(昭和47年卒)による同窓会の開催がましまり、「ビデオ上映」と同窓会「ライブ中継」を実施することにな

況を紹介いただき、続いて来賓の川口所長、八村氏からのご祝辞をいただいた後、にぎやかに交歓しました。



エールにより終了

ました。ライブでは音声に難点もあったのですが、出席者の方々から多くの謝辞をいただきました。お世話になった地元の高岡関係者に深謝いたします。



会長 篠田伸夫(元自治省消防庁次長)

活気ある鳥城会を目指して

私、昨年11月8日に開催された総会において、中野純前会長のご推挙により、栄えある会長に就任することになりました。大きな実績を残された前会長の後を継ぐことは、正直なところ、荷が重いのですが、会員の皆様方の温かいご指導とご鞭撻を得て、会長としての責務を全うしたいと考えています。鳥城会の歴史の中で、中野前会長時代は一つの新たな時代を画した時代といえるのではないかと思います。元々、関東地区に

今年度の総会は 11月7日(土)を予定
準備してあります。一カ月前までに改めてご案内をお届けいたします。
「歴史文学散歩」(正式名は「史跡めぐり」)を行ってまいりました。途中、私の個人的理由で中断したこともありましたが、有難いことに、毎回好評で、ご夫婦で参加される方もあり、毎年楽しみにしていただいております。私はこのイベントを通して、一・西高の先輩や後輩の方々や親しくなり、なるほど同窓会の意義ってこういうところにあるんだと合点がいった次第です。

在住する鳥取一中の同窓会として昭和49年に発足した鳥城会は、昭和58年には鳥取西高卒業生を迎え、「一中と西高の同窓会」となったわけですが、比重が段々と西高に移っていくにつれ、西高主体の組織に衣替えをする必要に迫られました。このことに、勇断をもって当たられたのが中野前会長だったのです。加えて、会の財政基盤を充実させるため、寄附金の仕組みも考えられました。お蔭様で、鳥取県下の高校の関東地区同窓会の中で最右翼に位置することができています。

私は、山根眞樹生元会長時代にレクリエーション担当副会長に任命され、爾来、東京で2回、鎌倉・茅ヶ崎・横浜で4回、

初めの西高出身の会長として歩きだしたばかりですが、幸い、若い幹事の皆様が積極的に、大変頼もしく思っています。何か新しい取り組みが出来るばいいのですが、。会員の皆様の格段のご理解、ご協力を願います。

平成二十年度総会出席者 (敬称略)

◎来賓 青木節也鳥取西高教頭(西高21期)、美田康彦総務部長(西高27期)、川口正男鳥取県東京事務所長、八村義郎東雲会会長(鳥取東高東京同窓会)

◎会員 (鳥取一中)▽44期・大村文夫▽61期・浅尾 弘、中野 純、松田信穂
▽62期Ⅱ西高1期・橋本邦雄、原 桃介

(鳥取西高)▽5期・林田達郎、中田和夫、竹中美津江▽6期・尾崎 明、寛 邦男

▽9期・大谷嘉信、山下和明▽11期・神谷昭光▽13期・篠田伸夫、小林敏幸

▽15期・三角幸子▽17期・清水 博、森中章雄、田中孝義▽18期・山田雅行

▽19期・松尾秀雄、山本恵美子、小島憲道▽20期・角谷敏朗、山根かおる、まるい純、戸崎博己、増田好江、中村輝美、米田 純、岡崎 健▽21期・石田順子

▽22期・矢野麗子、岩田潤一、建石哲也、広田雅夫、下田一弘、山崎恒樹、増田百合子、難波隆司、美野佐代子、田口和弘、吉村 哲▽23期・永美和憲、高木誠一、武田祐孝、寺谷正二郎、竹田 稔、赤松 匡、小田千津子、松葉悦子、中野潤子、林 伸夫、岸本真哉、松尾健雄、長沢恵子、仙賀 裕、山谷和子、草野博通、稲垣恵子、野田正枝、提箸真理子、田島恵美子、宮村香都子、遠藤洋子、杉本甲二、森 壮一

▽24期・山根伸吾、水澤春海、西垣 栄、浦浦幸子、春山経子、内海香織、中井千晃、生駒末年馬、久米沢賢尚

欠席された方々の近況など

総会を欠席された方々のうち、連絡ハガキの通信欄に近況などが書き込んであるものを選びました。なお、昨年10月時点の便りであることをご承知おき下さい。(敬称略)

(鳥取一中)

橋本 巖(43期)老年にて身体が弱り外出できません。

石谷類造(46期)10月に92歳を迎えますがまだまだ元気です。鳥城会の報告を楽しく読んでます。

吉岡泰三郎(52期)盆栽を相手に家でのんびりしてます。週一回サーブビスに出かけてます。

川口正義(53期)生活習慣病の糖尿病と付き合いながらも、比較的健康に恵まれて、下手なゴルフで週末を楽しんでます。

谷尾 侃(55期)旧陸軍の会「偕行社」に

陸自幹部のOBの加入を勧めてはいますが、一部の人に止まり、老人が依然役を果たせねばならない現状です。塩谷 実(55期)腰が痛くて歩行がづらくなっていました。目下、自伝を作成しています。囲碁も相変わらず楽しんで5段級位はあるようです。

阪田義明(55期)元気でやっています。伊藤 滋(56期)病氣治療中です。山根通裕(56期)歳なりに元気に生きております。わずかですが仕事もしています。もうすぐ引退です。

藤原謙二(56期)80歳前後にがんを患い、現在小康状態です。

美田 孝(56期)多摩遊歩会の世話をしていきます。

三谷信実(57期)元気にダンスに専念していきます。

岡田 明(57期)7月末頃より病気になる療養中です。

倉信隆弘(58期)先月80歳になりましたが、

体調その他変わりなく元気に過ごしております。

川口義男(58期)80歳代の未知の世界を楽しみに生きて参ります。スポーツジム通いで老化防止に努めています。

田中達三(58期)この5月に満80歳の大会に乗りましたが、至って元気です。

生田孝明(60期)後期高齢者らしく、晴耕雨眠で恙無く過ごして居ります。

稲富道治(60期)元気です。

山本雄二郎(61期)大学、職場の同期が9月に亡くなり、傘寿を前に孤独感が深まります。

山本輝通(61期)まだ現役で開業医を続けています。

花木充夫(61期)一応元気にしていますが、脚が弱り長時間の外出は控えています。

仲山淳一(61期)ひざ、腰痛が悪化して歩行がづらいです。

横山 豊(61期)先月より介護付有料老人ホームに入居しました。毎週通ってるゴルフクラブが近くなり喜んでます。

松村茂夫(61期)体調不良の状態が続いています。

西村和義(62期Ⅱ西高1期)山根眞樹生先輩のご逝去は残念です。

赤羽新一(62期Ⅱ西高1期)元気で人生を楽しんでおります。

今村俊雄(62期Ⅱ西高1期)体調に少し不安があります。

谷口匡幸(63期Ⅱ西高2期)足、膝の具合が悪いです。

牧野和春(64期Ⅱ西高3期)「円空の心ありか」(借水社刊)を8月に出版しました。

筧 隆(64期Ⅱ西高3期)8月17日鳥取二ユーオータニでの一中卒業60年同窓会に参加して来ました。

村江久忠(64期Ⅱ西高3期)まだ現役です。(鳥取西高)

岡田 米(西高5期)横浜から東京にほとんど行きませんが、元気に過ごしています。

上山哲郎(西高5期)会社を退いてからは、

自治会長、管理組合理事長等世話役に徹しています。

美多賀鼻一成(西高5期)毎月第一・三土曜日午後にはサルビア有料老人介護施設にて書道講師のボランティアをしています。比較的元気に過ごしています。

田中 勉(西高5期)元気で暮らしています。香月 巖(西高5期)まずは元気にしております。

益田 貢(西高5期)元気にしております。伊東祐英(西高5期)何とか元気で過ごしています。

中田 悟(西高6期)趣味の書道に励みながら極めて元気に過ごしております。

守屋正教(西高9期)6月17日鷲峰山、7月20日谷川岳に登りました。同期と山登りを楽しみたいと思っています。

福田典高(西高9期)この度一心のスケッチという単行本を出しました。鳥取県東部地方の市町村を一〇二カ所歩いて取材・スケッチをまとめたもので、鳥取でベストセラー一位になりました。

岸田道則(西高9期)この6月で勤めを辞めました。市民菜園を借りて、晴耕雨誦(昭和史)の生活をしています。

岡本昇太郎(西高10期)塾生の中で、小学5年生から英語授業がカリキュラムとなり、業界の会員塾(本部・豊島区)を目標として塾長英学士として頑張っております。

山下博三(西高11期)「林住期」を楽しんでいます。

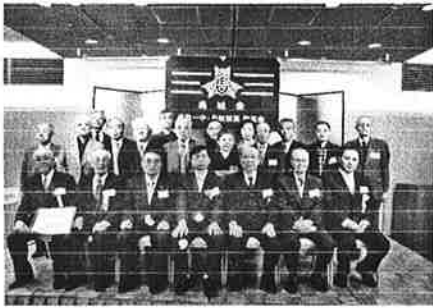
山田歌子(西高11期)自律神経失調症でいろいろと症状があります。

尾関壽幸(西高11期)妻の介護に明け暮れています。

寺谷敏克(西高11期)病氣療養中です。中谷俊博(西高12期)現在、手術後のリハビリ中です。

猪口美恵子(西高13期)夫と共に、ピアノ・ストリッチのDVDプロジェクト「子供に伝えるクラシック」の制作委員会にボランティア参加しています。

柳田皓一(西高14期)仕事は後一年勤めた



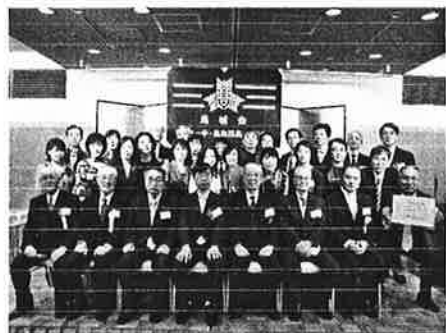
旧一中～西高15期のみなさん



西高16期～21期のみなさん



西高22期のみなさん



西高23期以降のみなさん

いと考えています。今年の4月から俳句を始め、俳句の材料を集める努力がボケ防止に役立っていると思えます。田村玲子(西高15期)新潟と横浜を往復しておられます。

前田保知(西高15期)海外駐在中です。寺澤眞子(西高16期)海外(コロンビア)に駐在中です。

吉田弘己(西高16期)仕事と趣味も元気でやっています。

田村雅昭(西高17期)祝宴当日、本物の舞台体験事業公演(文化庁)「音楽劇・山彦ものがたり」で九州に出向きました。

岸田明子(西高18期)二人暮らしをしています。ゆっくり旅行でもしたい年齢になりました。

森田祐理(西高18期)8月に西高の合同同窓会に出席してきました。なつかしい顔が沢山でした。

安富久雄(西高18期)60歳になりましたが、もう少し同じ会社で働くことになりました。

吉田政雄(西高18期)社長就任に際しては、祝詞を賜り本当に有難うございました。社長になって三カ月が経ちましたが、一年近く経った気分です。

石井久仁子(西高18期)今年も体調不良ですが、来年こそ元気に！と頑張ります。赤松幹男(西高21期)毎年夏には郷里に帰り、美しい日本海や山の空気を吸ってリフレッシュします。妻、娘(24歳)と平和に暮らしております。

高田邦昭(西高21期)群馬大学の医学部長をしています。

小川恵三(西高21期)5月に父が他界し実家との間を頻繁に往復しています。自分の年齢を感じると共に、家族の大切さを思うこの頃です。

山脇彰子(西高21期)最近開店した新橋駅近くの鳥取のアンテナショップに時々立ち寄っています。

横山宣子(西高21期)お店(チル・ド・オンビラージュ)を休業して充電中です。旅とフラワーデザインにハマッテます。谷口文夫(西高21期)今年の春より、さいたま市へ単身赴任します。

浜口仁司(西高22期)今夏は後輩に甲子園へ連れて行ってもらいたい夢を見ました。今後共野球部をよろしく！

奥田真理子(西高22期)現在は新潟におります。

抽選会賞品 提供者ご紹介
(いずれも西高出身者)

徳田商店オリジナル鳥取名産セット
47年 徳田和子氏

富士フィルム
トライアルキット
46年 下田一弘氏

人形のハナフサ
オリジナル羽子板
47年 英 義人氏

浦富海岸写真集
47年 永美和憲氏

オリジナル備前焼作品
47年 組原利彦氏

観水庭小銭屋ご宿泊
お食事ギフト券
47年 小公文夫氏

鹿野町おそば
水ノ山だけのご瓶詰
セイコー目覚し時計
陶器・工芸品各種
47年 有志

- 鳥城会役員人事**
太字は新任
- ◇顧問 中野 純(一中61期)
 - ◇顧問 松田信徳(一中61期)
 - ◇顧問 竹内 功(西高21期)
 - ◇相談役 三浦三郎(西高5期)
 - ◇清水紀代志(西高9期)
 - ◇会長 篠田伸夫(西高13期)
 - ◇副会長 林田達郎(西高5期)
 - ◇有松敏樹(西高10期)
 - ◇中川浩明(西高15期)
 - ◇三角幸子(西高15期)
 - ◇西尾憲之(西高16期)
 - ◇森中章雄(西高17期)
 - ◇山田雅行(西高18期)
 - ◇吉田政雄(西高18期)
 - ◇坂本善博(西高19期)
 - ◇飯田美夜子(西高20期)
 - ◇監査役 倉光定巳(西高4期)
 - ◇森田祐理(西高18期)

平成19年度決算報告(概要)

収入の部	支出の部	
年会費 572,500	総会費 1,048,314	
総会費 705,500	名簿発行発送費 0	
受取利息 0	通信費 18,310	
広告費 0	慶弔費 10,000	
寄附金 310,000	事務用品費 0	
雑収入 0	役員会・幹事会等費 86,845	
	レクリエーション補助費 132,074	
	会報発行費 268,085	
	事務局費用 98,100	
	諸手数料等雑費 0	
	予備費 0	
-----	-----	
収入計 1,587,500	支出計 1,661,728	
前期より繰越金 628,692		
合計 2,216,192		
(注:単位=円、会報発行費には郵送料などを含む)	次期への繰越金 554,464	
	合計 2,216,192	

平成20年度予算(概要)

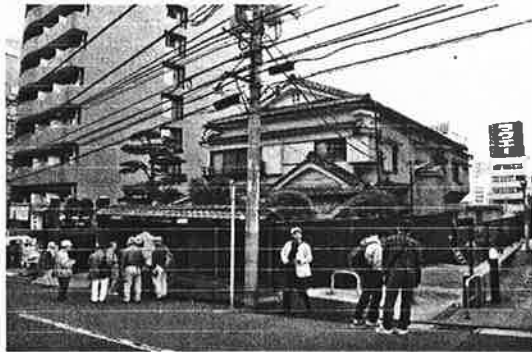
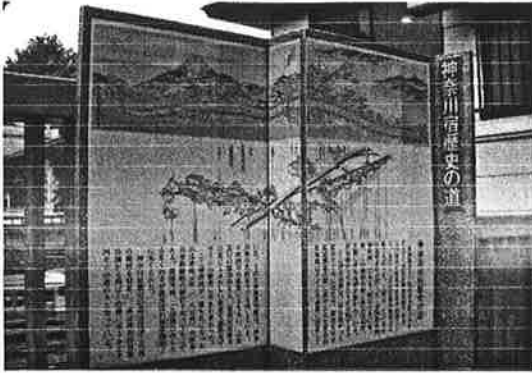
収入の部	支出の部	
年会費 650,000	総会費 900,000	
総会費 750,000	名簿発行発送費 0	
受取利息 0	通信費 20,000	
広告費 0	慶弔費 50,000	
寄附金 400,000	事務用品費 30,000	
雑収入 0	役員会・幹事会等費 200,000	
	レクリエーション補助費 200,000	
	会報発行費 300,000	
	事務局費用 50,000	
	諸手数料等雑費 50,000	
	予備費 100,000	
-----	-----	
収入計 1,800,000	支出計 1,900,000	
前期より繰越金 554,464		
合計 2,354,464		
(注:単位=円、会報発行費には郵送料などを含む)	次期への繰越金 454,464	
	合計 2,354,464	

横浜の秋を満喫!!

神奈川宿の史跡を巡る

昨年10月18日(土)に行った「歴史文学散歩」(第7回史跡めぐり)の舞台は、旧東海道・神奈川宿。実は昨年は、丁度4年前が日米和親条約(神奈川条約)が締結されて一五〇年目に当たり、また、翌年(つまり今年)は横浜開港一五〇周年を迎えるという筋目の年。そこで、開国当時の日本を振り返ってみようと考えた次第。

東海道本線「東神奈川」駅改札口に、



午後一時半に集合した面々は21人。中に一中OBの姿もお三方。横浜市神奈川区推奨のこのコース、『神奈川歴史の道』(写真上)なる立派なパンフレットが作られていた。全長は約4km。神奈川宿は、何と「滝の川」なる川を挟んで2箇所に本陣があったという驚きだ。

駅からスタートした一行は、先ず高礼場に出くわす。そして、間もなく、へポへポ成仏寺へ。実は、へボンさん、暫く行った所にある宗興寺に診療所を構えた。生麦事件で遭難したイギリス人を本覚寺で治療したのもへボンさん。歩いていると、車止めに妙な物が。サッカーボールみたいと思ったら、何と亀の甲のデザイン。実は、浦島太郎ゆかりのお寺・慶運寺が近所に。ここから一挙に海に向かって歩く。勝海舟ゆかりのお台場に。引返して、イギリスやフランスの公使館跡などのある旧東海道の商店街を歩いていくと、青木橋だ。橋を渡ると、本覚寺(写真中)。住宅街に何と高島易断の碑が。それというのも横浜の実業家・高島嘉右衛門が創始者だったからとか。最後は安藤広重の五十三次「神奈川」に描かれた「さくらや」の後身・田中屋(写真下)の前へ。竜馬の妻・おりょうがここで働いていたことは、知る人ぞ知る事実。こうして、歩くのに疲れた一行は、タクシーに分乗して一路中華街の「吉兆」へ。紹興酒にほろ酔い、美味しい広東料理に舌鼓を打ち、疲れが一気に吹っ飛んだ一行でした。

(篠田伸夫記)

油彩や挿絵 多彩な画業 毛利彰氏遺作展



日本を代表するイラストレーターで、昨年四月になくなった毛利彰氏の遺作展が、鳥取市元町の宝林堂ギャラリーで開催された。画家を志した西高時代から亡くなる直前までの多くの作品が展示されました。遺作展は一周忌にあわせ、友人らが企画した。卒業生を代表して答辞を述べたのが女子生徒であり、その内容が実に深かったことだ。自分たちの時代に、果たしてこんなにまで深くものを考えたのだろうか。原田校長先生に「歴代の答辞を収めた冊子があれば是非拝読したいものです」と、つい率直に語ったくらいであった。

(篠田伸夫記)

西高で「同窓会入会式」

会長就任の初仕事として、3月2日に挙行された「同窓会入会式」に出席し、鳥城会について説明をしてきた。また、その後挙行された「卒業証書授与式」にも出席し、自分自身の卒業以来47年振りに敵

面しました。油彩やデッサンをはじめ、伊勢丹宣伝部時代のファッション画、絶筆となった小説の挿絵、鳥取での個展に向け描きためていたアクリル画など約50点。人気を博した「歴史群像シリーズ」(学研)の最後の表紙絵も展示され、詰め掛けた多くの市民がじっと見入っていました。

(林田達郎記)



元会長 山根眞樹生氏 逝去

鳥城会元会長山根眞樹生さん(一中54期)が昨年9月3日に死去されました。享年83歳でした。氏は海兵・東大・新日鐵副社長・九州石油社長と財界の重鎮として活躍され、

杉村顧問、ご逝去

鳥城会顧問の杉村公美さん(一中50期・元東商ビル診療所長)が昨年12月14日、肺炎のため亡くなられました。享年87歳でした。

杉村さんは鳥城会創立時から副会長など幹部として貢献され、また東京鳥取県人会長としても活躍されました。

皆様からの会費が鳥城会のさまざまな活動を支えています。おかげ様で、総会、各種イベント、会報の発行も順調に進行しております。

同封の郵便振替用紙で平成21年度会費(ただし80歳以上は免除)及びご寄付も合わせて納入していただくようお願い申し上げます。

(事務局)

会費納入のお願い